



せきかわ

関川村立関川小学校 学校だより 令和6年度 6号

教育目標
ゆたかな心
たくましい体
すすんで学ぶ
関川の子

「絆米(きずなまい)」と「しいちゃまカレー」

校長 須貝 学



～カレーのパッケージと配布するお米の準備作業～

5年生が学校田で収穫した関川産コシヒカリの「絆米(きずなまい)」と5年生が各事業所の協力を得て開発し、商品化したレトルトカレーの「栄養満点、しいちゃまカレー」を携えて、新潟市の「ピアBandai」に学習の成果発表に出向きます。

お米の無料配布は、毎年、関川村の道の駅や「ゆーむ」等で、立ち寄っている人たちに行っていました。今年度は、もっと広くたくさんの人に、関川村のことを知ってもらいたい、関川村の魅力を伝えたい、という5年生の強い思いから、この活動が計画されました。「しいちゃまカレー」は、総合的な学習でフードロスの一つの視点としたSDGsの学習として進めていました。そこに「もったいない」をカレーで解決する」という理念を掲げて運営しており、関川村とも提携している「MOTTAINAI BATON」という会社から共同学習の誘いがありました。そこで、関川農事さんのミニトマトやSHKのしいたけ、関川村のブラ

ンドカボチャとして栽培されているカボチャなどを食材に取り入れて、5年生が考案したオリジナルのレトルトカレーを商品化して、販売していく予定です。

このレトルトカレーの商品名は「栄養満点、しいちゃまカレー」で、5年生の子どもたちが考えて命名しました。この紙面に掲載したパッケージの原案も子どもたちが考えました。

このような学級全体で取り組む課題解決学習が、これからの学校教育では重要になります。そして今後、子どもたちに求められる「生きる力」につながっていきます。一人一人の児童が教科の学習で獲得した知識や技能を発揮する発展的な学習の一つの実践事例でもあります。

そして、学級のみんなが心をつなげて取り組む活動は、学級全体の連帯感を生み、相互の信頼関係を育みます。そんな子どもたちの心の成長を促す学級風土づくりこそ大切にしたいものです。

一人一人の思いがこもった作品展覧会

10月19日(土)、作品展覧会を開催しました。開始式では、各学年の代表児童が作品の紹介をしました。各教室には、それぞれの思いがこもった「絵画」と「工作」が展示され、校舎内が素敵な美術館へと変身しました。子どもたちは、作品展覧会に至るまで、一つ一つ丁寧にしかも楽しそうに作品づくりを進めていました。丁寧に仕上げた力作をお家の方に見ていただき、褒めていただいたことで更に嬉しさが増したことと思います。

また、作品展覧会後は、PTA教養部主催で、新潟お笑い集団「なまら」の崑八家五円さんをお招きし、「はじめての落語 ～落語で学ぶ想像力～」と題して、落語の寄席を行いました。テンポのよい話し方や絶妙の間に、子どもたちは落語の世界へと引き込まれていました。



3年生社会科で「村上消防署関川分署」を見学

10月30日(水)、3年生が関川分署の見学に行ってきました。消防署の仕事についてお話を聞いたり、消防車や救急車の中を見せてもらったりしました。最後には、防火服やヘルメットを着る体験をしました。気になったことなどをたくさん質問したり、メモをたくさん取ったりしていて立派でした。消防車の仕組みに「すごい！」と拍手をするなど、たくさんの発見があった見学でした。



いじめ見逃しゼロスクール集会



11月7日(木)、関川中学校で「いじめ見逃しゼロスクール集会」が行われ、5・6年生が参加してきました。いじめを見逃さないために、何ができるかをテーマに話し合いをしました。しっかりと自分の意見を伝える姿が多くみられ感心しました。どんな理由があろうと、いじめは許されるものではありません。今回の集会で学んだことを活かし「絶対にいじめは許さない！」という強い気持ちをもって、学校生活を送ってほしいと思っています。

～ 今後の予定 ～

11月20日(水) 委員会
21日(木) 関川中体験入学(6年生)
22日(金) エンジョイフェスティバル
26日(火) 全校朝会
12月 4日(水) 委員会
5日(木) 1年書道教室
6日(金) 人権教育・同和教育授業参観日

12日(木) 1年書道教室
17日(火) 人権教育教室
19日(木) 給食最終日
20日(金) 全校3時間授業
23日(月) 全校3時間授業・地区子ども会
24日(火) 2学期終業式
25日(水) 冬季休業～1月7日

